

平成29年 労働者災害補償保険法

〔問 4〕 労災保険法の適用に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- A 労災保険法は、市の経営する水道事業の非常勤職員には適用されない。
- B 労災保険法は、行政執行法人の職員に適用される。
- C 労災保険法は、非現業の一般職の国家公務員に適用される。
- D 労災保険法は、国の直営事業で働く労働者には適用されない。
- E 労災保険法は、常勤の地方公務員に適用される。

第49回(平成29年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

1 合格基準及び配点

(1) 合格基準	
本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。	
①	選択式試験は、総得点24点以上かつ各科目3点以上（ただし、雇用保険法及び健康保険法は2点以上）である者
②	択一式試験は、総得点45点以上かつ各科目4点以上（ただし、厚生年金保険法は3点以上）である者
※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。	
(2) 配点	
①	選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
②	択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

2 試験問題の正答

出題形式 試験科目	選択式					択一式									
	A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働者災害補償保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)	⑱	㉔	⑤	⑧	⑩	A	D	C	D	B	E	B	C	B	C